

大村市総合防災訓練を実施します

訓練を見て高めよう！防災への意識

東北地方太平洋沿岸の3県をはじめ、全国18都道府県で死傷者や建物損害などの甚大な被害をもたらした、マグニチュード9.0を観測する巨大地震による「東日本大震災」が発生してから約半年になります。

市内にも「大村―諫早北西付近断層帯」があります。もし、そこを震源とする地震が発生した場合、最大震度6強が予測されているだけでなく、島原沖や雲仙、橘湾付近の断層帯を震源とする地震でも震度4～6強が予測されています。

市では、再度地震に対して防災の認識を高めるため、地震を想定した「大村市総合防災訓練」を関係機関や市内の団体、事業所、自主防災組織などと連携して開催します。

会場では訓練だけでなく、地震体験や火災時の煙体験、防災コーナーや非常食、災害現場写真、災害時の携行品などの展示コーナーも設けます。ぜひ、この機会に訓練を見て、体験して、防災への意識を高め、災害に備えましょう。



○とき：9月11日(日) 午前8時～正午
○ところ：県消防学校敷地内

（訓練内容）

- ・ヘリコプターによる上空からの視察
 - ・非常無線通信
 - ・非常食炊き出し
 - ・避難誘導訓練
 - ・倒壊家屋、土砂崩れからの救助・救出
 - ・化学物質保管所からの救助・救出
 - ・配電線応急復旧
 - ・ガス管応急復旧
 - ・LPGガス漏洩事故による応急復旧
 - ・土砂崩壊による道路応急復旧
 - ・水防工法
 - ・高層ビル火災救助・救出・消火
 - ・建物火災消火
- （防災コーナー）
- ・地震体験車による地震体験
 - ・煙ハウスによる煙体験
 - ・災害現場写真展示
 - ・災害時の携行品展示



◎ヘリコプターや消防車両、その他防災関係機関の特殊車両なども参加しての総合訓練です。